

森の学校だより

ろうきん森の学校全国事務局 419-0305 静岡県富士郡芝川町下柚野165 TEL:0544-66-0790 FAX:0544-67-0567
URL: http://www.wens.gr.jp/morinogakko/index.html E-mail: forest@wens.gr.jp

森の人 Who's Who!?

親と離れて子どもたちだけで 遊ぶ、そんな時間もあるのがいい

土いじりも
上手になったよね

Q…5歳の息子さんと参加しているそうですね

ろうきん森の学校の「森と畑のようちえん」は、小さい子どもと親と一緒に参加できるんです。森の探検隊と称して、子どもたちとスタッフの方だけで森へ行く時間があるんですが、保育園以外では親と離れて遊ぶ機会はありませんのでいいですね。細かい様子は私にもわからないんですが、最初は大人の手を握っていた息子も、二回目では一人で歩くようになったと後で教えてもらいました。とにかく息子は「また行きたい!」と大満足です。その間に、私はクラフト、主人はカヌーと自然のなかでゆっくり過せる。もちろん、親子で一緒にやるプログラムもあります。今年は畑の作業も加わって、息子はそれも大好きです。食に関心が高く、お料理も手伝うような子なので、なおさらかもしれません。

Q…お子さんはスタッフの"大ファン"だとか

"ゴルゴ"さんに憧れているんです。お百姓さんだったから何でも教えてくれるので、「これは何の苗?」「これが大きくなるの!」って、べったりついて回っています(笑)。保育園のお芋掘りなどでは、少し離れ



畑も
ゴルゴも
森も
大好きだよ～

お話をする人

富士山地区

足立百恵(あだちももえ)さん 藤太(とうた)さん、颯太(はやた)くん

1968年、神奈川県藤沢市生まれ。大学では化学を専攻し、卒業後はメーカーの研究開発職としてリチウムイオン二次電池の開発に関わる。現在は、母親業も兼務の多忙な毎日。昨年、初めて家族で「ろうきん森の学校」に参加。最近はベランダ菜園も楽しむ。

たところからおそるおそる見ているような子だったのに、最近は軍手をつけて進んでやるし泥んこも平気になりました。土を耕してロバの糞をまぜたり、苗を植えたり。3回目に行った時は、カボチャやナス、ピーマンなどを収穫してカレーを作りました。わが家でも、ベランダ菜園を始めたんですが、子どもは畑の野菜の方が気になるみたいです。

Q…富士山地区のいいところは?

私は、自然は好きですけど、キャンプやアウトドアスポーツに熱心なタイプではありません。道具も持っていないし。ここは、手ぶらで参加できるので助かります(笑)。どちらかというと、自給自足とか自然のつながりのなかで暮らすようなライフスタイルに興味がある。自分たちの健康や子育てを考えるうちに自然との関わりを意識するようになったんです。そういう意味で、富士山地区は家畜も畑も川も敷地内であって、そのなかに人間も一緒にいて循環している感じがいいですね。わが家でもニワトリを飼いたいんですが都会では無理。みみずコンポストで、ささやかな循環生活を始めました。



この秋、改めて公園デビューを!



10月も半ばになり、過ごしやすい季節になってきました。秋といえば秋の味覚、スポーツ、芸術といろいろな楽しみがありますが、それにしても今年の夏は暑かったですね。連日最高気温が35度を超える「酷暑日」が続き、熊谷と多治見では8月16日に40.9度という日本最高記録を更新しました。最高気温もさることながら、日没後も気温が下がらず寝苦しい夜が続きました。夜間の最低気温が25度以上の夜を「熱帯夜」と呼んでいますが、都市部では年々熱帯夜が増えています。これはクーラーや自動車などにより人間が大気中に排出する熱が増えていることや、アスファルトやコンクリートが増えて熱を蓄積しやすくなったことに加えて、緑が減ったことで気温が下がりにくくなっていることが原因といわれ、大都市ではさらに「ヒートアイランド現象」も引き起こしています。近年、こうした気温上昇

への対策として、公園(緑地)面積の確保、ビルの屋上や壁面の緑化、打ち水といった取り組みが行われています。そして、この取り組みの効果は、単に物理的に気温を下げるだけではないようです。2004年7月に行われた国土交通省のアンケート調査では、都市の景色に緑が増えると、潤い感や精神的な安らぎ、さわやかさなどの心理的効果が上昇し、猛暑の不快感を軽減できることがわかりました。

「喉もと過ぎれば熱さを忘れる」という諺ではありませんが、外出が気持ちよくなってきたこの時期、来年の夏に備えて、あなたのお気に入りのオアシスを見つけみてはいかがでしょうか。身近な公園で散歩やスポーツをして気持ちをリフレッシュ! 「ろうきん森の学校」の活動にもつながる自然体験のはじめの一步を踏み出してみませんか?

ありっちょの
体当たり
体験レポート
vol.7

屋台と星を満喫した、
夏の宵の宴

~「森のカフェ・屋台村と
星空観察」in 広島~



体験する人
有正あかね

“ありっちょ”こと、有正あかねは「ろうきん森の学校」の全国事務局担当。前職の教員時代に、自然体験で子どもたちの目が輝くと実感。現在は、ホールアース自然学校で奮闘しつつ、環境教育のプロを目指しています! さて、今日のありっちょはどこへ行く?

今回のありっちょは、「食いしん坊な方、星空にロマンを求める人は大集合!」という誘い文句に食いつき、はるばる広島へ…。「星空観察はわかるけど、屋台村って何するんやろか〜?」なんてのんびり構えていたら、続々出てきたのは昔懐かしい駄菓子た

ち。さらに軽トラの荷台から運ばれてきたのは太くて長い竹! これは流しそうめん用。甘いお菓子里に嬉々とする女性陣、流しそうめん台作りを精を出すおじちゃん、おばちゃん。慣れない手つきでフライパンを振る男性などなど、いろんな人がそれぞれの個性を活かし「屋台村」の準備は進みます。

私はといえば…つまみ食い。いろんなところを手伝いつつ、おいしいところもいただきます。「お前、仕事で来てるんだろっ!!」と、そろ

そろ罵声が飛んでくるかも〜と気になりだしたところで、幸運にも屋台村がスタートしました。流しそうめん、焼き鳥、クレープ、カキ氷、水あめ、型ぬき…。参加者(もちろん、ありっちょも含みます)みんなで作った屋台メニューをみんなでワイワイいただきました。夏の締めくりにふさわしい演出に思わずにっこり。老若男女がうまー

くミックスされた広島地区。ありっちょのふるさとも近いので、是非またおいしいものを食べにおじゃましたいものです。

星空観察は近くの天文台へ。星博士の熱いトークにうっとり!



うま〜い!! 焼き鳥は炭火に限るね!



昔懐かしい型抜き。まち針で慎重に型を抜く。

風が変わりました 秋の七草の季節です



派手ではないけれど、凛とした美しさを持つ秋の七草。なかでもカワラナデシコの可憐さには心が和みます。

国宝 白水阿弥陀堂

湯ノ岳山荘から車で約10分。いわき市内唯一の国宝で、平安時代の優雅なお堂と浄土式庭園、国重要文化財の仏像たち。市指定天然記念物の太イチョウも美しい。



ムササビの
棲みかを発見
森の手入れ中にム
ササビの棲みかを
発見。飛び立つ瞬
間を見たい!



● 新たな溪流コースを発見!

湯ノ岳フィールドの観察コース周辺の地質は、かつて大きな崖崩れで崩落した岩石の上に土が堆積したところで、降った雨は地下深く浸透してしまい、常時流れている沢があり



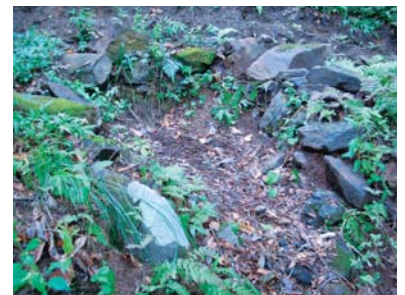
清らかな水が流れる新コースです。

ません。ところが、県道の西側の地質は少し異なり、「沢がある!」ということがわかりました。そこで早速、6月に溪流コースの探検を行いました。途中には観音堂もあり、自然だけでなく歴史的にも面白いコースです。小学生や女性にはなかなかハードな面もありましたが、一部コースを整備するなどして、この夏から魅力的な溪流探検なども行なっています。

● 昔の炭窯跡を観察コースに整備

同じく、観察コースの近くにいまから40~50年前に使われていたと思われる炭窯跡も見つけました。「是非この炭窯跡を守り、活動で活用しよう」と、7月に炭窯跡観察コースの

整備を行いました。炭窯跡の近くには、量は少ないものの湧水も観察できます。夏の暑い時期、木陰で涼みながら昔の生活に思いを馳せ、湧き水でものを潤す...そんな贅沢な時間をこの場所で過ごせればと思います。この夏、さまざまな発見が相次いだ福島地区。今後もいろいろな「宝物」を発掘し、ご紹介していきますので、お楽しみに!



これが炭窯跡。楕円形で人が2~3人入れます。

里山と 炭焼き



昔は人里周辺の里山で山菜などの食料、道具を作る竹や木材、煮炊きの燃料となる薪を調達し、炭を焼いて現金も得ていました。適度に手を入れて使うことで里山は「ヤブ」にならず、一定の環境に保たれてきたのです。また、木は燃焼時に生じるCO₂が光合成で吸収するCO₂で相殺できるカーボンニュートラルな燃料*です。環境保全や地球温暖化の観点から、改めて里山の活用が望まれています。

*地底に固定されていたカーボン(炭素)をCO₂として放出する化石燃料に対し、CO₂を増加させない生物由来の燃料などをさす。

収穫の秋が来た!!



サトイモの葉

春に開墾した畑、今秋はサツマイモ、サトイモ、コンニャクイモと芋三昧。たくさん動いてたくさん食べよう。



エリア内の清流ではカヌーも楽しめる



秋の夜は、スズムシ、ウマオイ、クツムシ、マツムシたちの大合唱。

白糸の滝

溶岩からしみ出る水が滝となり美しい水のカーテンを作る白糸の滝。柚野から車で15分ほど。秋には美しい紅葉が彩りを添えます。それは見事です。

● 森と畑のようちえん ～溪流遊びにドラム缶風呂～

梅雨空もなんのその! 7月の森と畑のようちえんは川遊びに挑戦しました。カヌーや水鉄砲、生き物探し…。親子ともども熱中し、「キヤー」「ギヤー」「うゑ〜ん」と、いろんな声が川で飛び交います。冷えた体に嬉しいのがドラム



流しそうめんにも初挑戦!!

缶風呂! これも、みんな初めての体験でした。遊んだあとは夕食の材料の調達です。畑でピーマン、ナス、カボチャ、ニンジンなどをたっぷり採り、キュウリやトウモロコシはその場でガブリ。おいしいおやつとなりました。2日間、泣いたり笑ったり、夏の楽しい思い出ができました。次回の開催は11月、「木で遊ぶ」でお会いしましょう!

● 里の恵みのおすそわけ ～初夏の野菜を満喫!～

毎月、体(作業)と舌(料理)と頭(里山楽(学))を使って里山をまるごと味わう「里の恵みのおすそわけ」。7月のテーマは「初夏のめぐみ」。まずは体で里山体験。台風で泥が溜まったひょうたん池をみんなで救出! スコップで泥

をかきだし、見事ひょうたん池はよみがえりました。次は舌! お昼ごはんは夏野菜をいただきました。「松葉サイダー」は、砂糖水に松葉を入れるとプチプチと泡が出て、3日くらいでサイダーになるというもの。これには参加者もびっくりです。最後に「野菜楽(学)」で、野菜の上手な保存方法や、植物としての野菜も勉強して頭もしっかり使いました。里山の暮らしてって奥が深い!



カワセミよ! ひょうたん池に戻って来て!!



作ってみよう、松葉サイダー

酵母(微生物)が有機物を分解することを発酵といいます。サイダーの語源、シードルはリンゴを発酵させた発泡酒のこと。松葉サイダーも松葉の酵母で砂糖水を発酵させて作ります。水1.8ℓに砂糖200gを入れて煮立たせ、一升瓶に注ぎ人肌冷まし、水ですすいだ初夏の松の若葉をたっぷり入れる。瓶に栓をして日中は日向に置くと発酵を始め、2~3日すれば完成! 栓をきつく締めると炭酸でビンが破裂するので要注意。

秋の味覚も楽しもう



あおぞら広場ではクリをたくさん拾えます。ゆでてそのまま食べてもよし、クリご飯にしてもよし。みなさんも、秋の味覚をご賞味あれ。

そばまつりとよひら2007 11/17(土)~18(日)

「道の駅どんぐり村」で開催されます。石臼で挽いた打ちたての新ソバや地域の特産品、森の学校の出前プログラムもありますよ!

●こむぎプロジェクト ～収穫と天日乾燥～

小麦の収穫は予定より1ヵ月遅れの7月7日。参加者たちは意気揚々と小麦畑に向かいましたが、畑を目の前にして「一面が小麦色の畑を夢見てたのに…」と、がっかりした表情に。今年には小麦の量が少なく状態も良くなかったのです。それでも畑に入ってみんなで作業をするうちに、だんだんと笑顔



小麦の収穫は初夏。実りの夏なんです!

が戻ってきました。収量はわずかでも収穫の喜びは格別。収穫した小麦の前に「どんなパンを焼こうか」「来年、もっと収穫するにはどうすればよいだろう」と話は盛り上がり、今後の活動にも前向きな雰囲気となりました。収穫した小麦は、秋にみんなでパンを焼いて「いただきま〜す!」

●自然観察会 ～明かりに集まる虫を観察しよう～

6月9日に行われた「第1回自然観察会」。講師の大丸さんは森の学校の動物調査を担当する生き物博士で、最近ハガにハマっています。"明かりに集まる虫"と銘打って始まったのもガの観察会。「ええ〜! ガの観察…」「りん粉が苦手」と、引き気味の参加者に、大

丸さんはチョウとガの違いや観察のポイントなど、プロジェクターを使ってその魅力を紹介し、参加者をガの世界に引き入れます。投光器でガを集め拡大レンズで観察するプログラムも人気となり、終わってみるとみんなガの魅力の虜になっていました。それでもガは苦手という人もいましたが、ガの意外な魅力を発見できました。



(ツバメエダシヤクの仲間)

ほら、よく見るときれいでしょ。

ガとチョウってどこが違うの?

「昼飛ぶのがチョウ、夜飛ぶのがガ」「羽を閉じて留まるのがチョウ、開くのがガ」「お腹と触覚が細いのがチョウ、太いのがガ」…? 実はどれも正解ではありません。昼飛ぶガも、太めのチョウもいます。学術上はアゲハチョウ上科、スズメガ科など種の違いで分類されます。ただし、生息環境に応じて姿が進化したため、同じ科でもチョウっぽい姿は昼行性、ガっぽい姿は夜行性という傾向があるそうです。



日中、美しい羽で舞うカノコガ(カノコガ科)

森の掲示板

道具考

7

いしうす 石臼



日本で石臼が一般に広まったのは江戸中期以降。単に穀物をすりつぶすのではなく、上臼を回転させることで上下の臼に刻まれた溝が穀物を碾きながら外へ送り出す。刃物と同じで、溝の目立てで粉の出来具合も左右されるという。

事務局より

「ろうきん森の学校」事業が始まって3年目。活動の基盤整備も順調に進み、各地区の活動はそれぞれ地域色を出しながら軌道に乗ってきています。「森・人・地域を育てる10年間のプロジェクト」と銘打っていますが、なかでも人を育てるということは、森づくり同様、息の長い取り組みです。

これまで、この事業の支援団体である労働金庫連合会職員の皆さんに対しては、出前授業(労働金庫連合会の事務所でのプログラム体験)や、体験入校(富士山地区でのプログラム体験会)を行ってきましたが、今年度からは福島および広島地区でも職員有志が作業に参加、今後は新人職員研修にも「ろうきん森の学校」のプログラムが組み入れられるなど、徐々に活動の輪は広がります。職員のみならず一人でも多くの方に、自然体験を通じて日常生活を見直すきっかけを提供できればと考えています。

ろうきん森の学校 活動予定

活動にはどなたでも参加できます。詳細は各地区の事務局にお問い合わせ下さい。

富士山地区

- 袖野エリア
- 田貫湖エリア
- 御殿場エリア

11月

- 3(土)~4(日) 森と畑のようちえん
~木で遊ぶ~ ①18,000円(親子1組)
- 10(土) いきもの自然紀行
~森や生きものは冬支度~ ①1,500円
- 18(日) 里のめぐみのおすすわけ
~貯蔵菜~ ②2,000円

12月

- 8(土) いきもの自然紀行
~四季の変化を知る~ ①1,500円

1月

- 20(日) 里のめぐみのおすすわけ
~暖菜~ ②2,000円
- 19(土)~20(日) 森と畑のようちえん
~風で遊ぶ~ ①18,000円(親子1組)

Information
NPO法人ホールアース研究所 担当：山川、井戸
419-0305 富士郡芝川町下袖野165
TEL：0544-66-0790 FAX：0544-67-0567
E-mail：forest@wens.gr.jp

Access
電車：JR身延線「西富士宮駅」よりタクシー15分
車：東名高速道路富士I.C.より西富士有料道路経由40分



福島地区

- 湯ノ岳エリア
- 岩出・好間・藤原エリア

- 11(日) 自然わくわく観察会
~秋の自然観察とクラフト~ ②500円
- 定例作業(誰でも参加できます。当日9時、現地集合)
- 第1、第3土曜日・毎週水曜日…森の手入れ
 - 第2、第4土曜日・毎週月曜日…農作業
 - 第1、第3日曜日…動植物調査
 - 第2、第4土曜日…自然体験プログラム勉強会

- 15(土) 自然わくわく観察会
~冬の自然観察とクラフト~ ②500円
- 定例作業(誰でも参加できます。当日9時、現地集合)
- 第1、第3土曜日・毎週水曜日…森の手入れ
 - 第2、第4土曜日・毎週月曜日…農作業
 - 第1、第3日曜日…動植物調査
 - 第2、第4土曜日…自然体験プログラム勉強会

- 19(土) 自然わくわく観察会
~間伐体験と炭焼き~ ③300円
- 定例作業(誰でも参加できます。当日9時、現地集合)
- 第1、第3土曜日・毎週水曜日…森の手入れ
 - 第2、第4土曜日・毎週月曜日…農作業
 - 第1、第3日曜日…動植物調査
 - 第2、第4土曜日…自然体験プログラム勉強会

Information
NPO法人いわきの森に親しむ会
970-8326 いわき市常磐藤原湯の岳2 湯ノ岳山荘内
TEL：0246-44-3273 FAX：0246-44-3273
E-mail：yunodake@gray.plala.or.jp

Access
電車：JR常磐線「いわき湯本駅」よりタクシー15分
車：常磐自動車道いわき湯本I.C.より10分



広島地区

※毎週月曜日は里山整備活動。参加自由・無料。初参加は問い合わせを。

- 11(日) こむぎプロジェクト
~種まき~
一般 ②2,000円
学生・サポーター ①1,700円
中学生以下 ③1,500円

- 8(土) 森のカフェ
~冬のナチュラルクッキング~
一般 ②2,000円
学生・サポーター ①1,700円
中学生以下 ③1,500円

- 26(土) こむぎプロジェクト ~麦踏み~
一般 ②2,000円
学生・サポーター ①1,700円
中学生以下 ③1,500円
- 27(日) ユースボランティア養成講座
~自然体験活動・技術編4~
スノーバイク
③1,500円(高校生以上)

Information
NPO法人ひろしま自然学校
733-0004 広島市西区打越町11-8-207
TEL：082-237-1163 FAX：082-237-8863
E-mail：nkk2002@mac.com

Access
電車：JR山陽新幹線「広島駅」よりバス60分
車：広島自動車道広島北I.C.より20分

